

人工膝関節全置換術患者の 早期リハビリテーション開始率

人工膝関節全置換術後4日以内にリハビリテーションが開始された割合を示しています。術後の過度の安静は、筋力の低下や手足の拘縮、肺炎や褥瘡(床ずれ)などの廃用症候群を引き起こす原因となります。これらの予防・改善につなげ患者様の早期社会復帰、QOL(生活の質)向上のためにも早期リハビリテーション開始が必要となります。

【当院の活動】

術後早期から、医師の指示の下で安全かつ適切なリハビリを提供しています。状態が安定している方は入院当日からリハビリを開始しています。

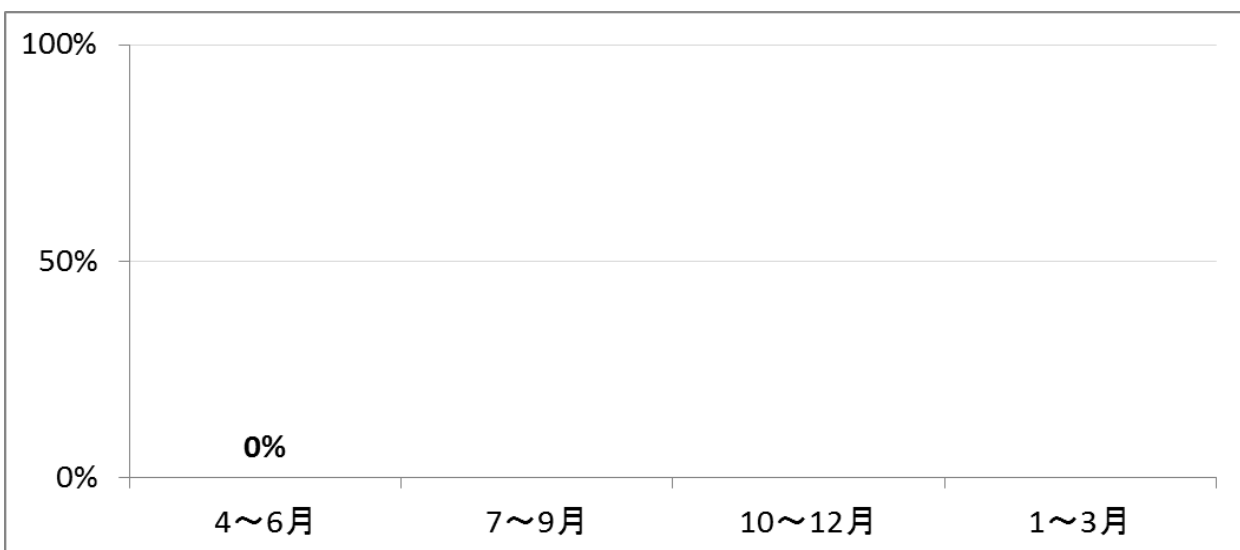
対象病棟： 一般病棟

計算式：
$$\frac{\text{分子) 分母のうち、術後4日以内にリハビリテーションが開始された患者数}}{\text{分母) 人工膝関節全置換術が施行された退院患者数}}$$

対象期間： 3ヵ月

データ件数：

	2023年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
分子	0			
分母	0			
開始率(%)	-			



●年度別比較

データ件数:

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
分子	4	12	12	10	5	14	6
分母	4	12	12	10	5	14	6
開始率(%)	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

